

関係者ヒアリングについて

1. 関係者ヒアリングの全体概要について
2. 公共交通事業者へのヒアリングの実施概要
3. その他関係主体へのヒアリングの実施概要

- ◆本市の公共交通事業者の現状、取組内容や問題点等を把握するため、関係者ヒアリングを実施します。
 - ◆ヒアリングは公共交通（鉄道事業者、バス事業者やタクシー事業者）だけではなく、医療機関や福祉施設等が個別で運行する送迎サービスなど地域内の移動を支えている主体も含めて行います。
 - ◆関係者ヒアリングにより、提供者側が抱える課題や将来展望等を把握し、市民の移動実態やアンケート調査等を踏まえ、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成を検討していきます。
- 【関係者ヒアリングは以下の内容を把握するために実施します。】

ヒアリングの
ポイント

- ✓ 公共交通及び送迎サービス等の運行実態、利用状況、サービス提供体制を把握する。
- ✓ 運転士不足や利用者減少など、サービス維持に係る課題や事業環境の変化を把握する。
- ✓ 各交通サービスの重複・補完関係や役割分担の考え方を把握する。
- ✓ 公共交通の維持・確保に向けた事業者や関係団体の意向、連携可能性を把握する。
- ✓ 地域の移動ニーズに対応した持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた課題や方向性を把握する。

◆ヒアリングは、公共交通事業者とその他関係主体（移動サービスを提供する主体）に分けて実施します。

	公共交通事業者	その他関係主体
対 象	市内で運行する公共交通事業者	医療・教育・福祉分野の施設において、利用送迎車両を運行している施設
目 的	サービス供給側の課題や今後の運行方針を把握する	地域輸送資源の実態や連携可能性を把握する
時 期	7月下旬から実施中 ※必要に応じて複数回実施	10月～11月
方 法	対面ヒアリング	書面ヒアリング又は対面ヒアリング

2. 公共交通事業者へのヒアリングの実施概要2

◆公共交通提供者側の視点から、運行上の課題、利用状況や今後の運行方針等を把握するためのヒアリングです。

【対象】

鉄道

: 東武鉄道(株)

路線バス

: 東武バスウエスト(株)、西武バス(株)、(株)ライフバス

タクシー

: ダイヤモンド交通(株)、鶴瀬交通(株)、(有)みのり交通、三和富士交通(株)、東上ハイヤー(株)

その他

: シェアサイクル(シナネンモビリティPLUS(株))

【時期】

7月下旬から実施中 ※必要に応じて複数回実施

【実施方法】

対面ヒアリング

主な項目	ヒアリング内容	ヒアリング趣旨
現行の運行体制	車両台数/運転士数/運転士の平均年齢/車両・運転士のシフト など	各公共交通事業者の運行上の課題を明確にするため
サービス供給面の問題	人員体制の課題/改善基準告示の影響 など	
運行の効率化・省力化	交通DXの取組み など	運行の効率化・省力化に向け、今後取り組むべき改善施策の検討に活用するため

◆医療・福祉・教育施設が保有する輸送資源の実態や活用状況等を把握し、地域輸送資源との連携可能性を検討するためのヒアリングです。

【対象】

医療　：イムス富士見総合病院、イムス三芳総合病院、さくら記念病院、恵愛病院
上福岡総合病院 等
福祉　：福祉有償運送を実施している市内のNPO法人
教育　：立教大学、淑徳大学、文京学院大学
その他：三井不動産商業マネジメント(株)（※ららぽーと富士見の運営主体）

【時期】

10月～11月

【実施方法】

書面ヒアリング又は対面ヒアリング

主な項目	ヒアリング内容	ヒアリング趣旨
施設送迎の 運行状況や利用状況	運行車両数/運行許可状況/運行体制/運転士数/運行便数/利用状況 など	既存の公共交通との重複を確認し、役割分担等の検討に活用するため 地域輸送資源の総動員を踏まえた、将来的な連携方法の検討に活用するため
今後の運行方針	今後の運行継続意向 など	
公共交通への期待や 連携可能性	公共交通へ求める事項 など	